

要請番号 (JL23925B23)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ホンジュラス	G182 小学校教育	20～45歳のみ	グループ型	交替6代目	2年	・ 2026/2 ・ 2026/3

【配属機関概要】

1) 受入省庁名（日本語）

教育省

2) 配属機関名（日本語）

バジェ県教育事務所

3) 任地（バジェ県ナカオメ市） JICA事務所の所在地（テグシガルパ市）

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間（バスで 約 2.5 時間）

4) 配属機関の規模・事業内容

ナカオメ市は、当国南部のバジェ県の県都で、当市の主な産業は、とうもろこし、豆、塩の生産、エビ養殖業などで、人口は約6万人。バジェ県教育事務所は、県内19市の基礎教育にかかる政策・予算・人事の管理を行っている機関で、「財務」「人材能力」「調達」「教育サービス」「企画」「カリキュラム・評価」「教育制度」の7つの局から成り、40名のスタッフが在籍。教員研修を担当している「カリキュラム・評価局」には5名のスタッフが配属。政府からの予算は人件費のみで、教員研修等に充てる安定的な予算は確保されていない。当県には、現在、基礎教育第1・第2サイクル(日本の小学校に相当)を擁する公立学校が262校登録。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

当国では、教員研修の機会が少なく、カリキュラムや教材の質が低いこと等により、教育の質が十分でない状態が続いている。特に算数分野においては、教員自身が算数の知識を十分に持っていなかったり、児童は高学年になっても基本的な計算ができなかったりし、その改善が叫ばれている。過去には、JICAの技術協力プロジェクトが実施され、教材の開発や教員の研修等を実施し、一部の教員にはその成果が定着している。前任者(2023年1次隊)は、活動校において算数の研修会を実施していたが、研修内容をより充実させ、より効果的・持続的なものとしていくために、継続して隊員の支援が必要であるとして、本要請が出された。

2) 予定されている活動内容（以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます）

教育ネットワーク(規模に応じて1～2つを担当)を活動の基盤として、各ネットワークの中核教師と共に、ネットワークから選定する活動校(1～2校)にて以下の活動を行う。①教員に対し、算数授業の質向上のための指導技術に関する助言とサポート②現職教員を対象に実施する算数教育に関する各種研修会の企画・実施への協力、研修会における教員への助言、モニタリングのサポート③児童への算数の直接指導④類似職種の他の隊員と連携して、算数授業改善に向けた副教材作成や教員研修等の企画・実施への協力
※教育ネットワーク:地域ごとに組織された、3～10校からなる学校のネットワーク。教科毎に分科会を形成し、指導法の向上などを図っている。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

ホワイトボード、事務用机、過去の隊員が作成した教材、※プリンターやプロジェクターは配属先や活動校による、※定規・分度器・コンパス等の教材は常備されていない

4) 配属先同僚及び活動対象者

活動先同僚: 県教育事務所スタッフ(20～50代)

活動対象者: 活動校校長(40～50代)、小学校教員(20～50代)、生徒(小学校1～6年生)

※活動するネットワークや活動校は、事前にJICAホンジュラス事務所と県教育事務所との協議により決定する。

5) 活動使用言語

スペイン語

6) 生活使用言語

スペイン語

7) 選考指定言語

言語問わず(レベル:D)

【資格条件等】

[免許/資格等]: (小学校教諭)

[学歴]: () 備考:

[性別]: () 備考:

[経験]: (教員経験) 2年以上 備考: 経験に基づいた指導が必要なため

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]: (サバナ気候) 気温: (20～38℃位)

[電気]: (安定)

[通信]: (インターネット可 電話可)

[水源]: (安定)

【特記事項】

- ・原則ホームステイとする。但し、現地事情により一人暮らしとなる可能性もある。

【類似職種】

- ・数学教育

※活動内容が類似している要請が含まれる職種を表示しています。職種に拘らず要請内容でもご検討ください。